

### JR高架下を活用すれば、再開発は必要ない

青木ひかる(みどりの風)

①武蔵小金井駅西側の高架下をバスターミナルとタクシープールに使用すれば、再開発は必要なく、駅が便利になると考えるが、見解を伺いたい。

市長 高架下を利用して駅前広場をつくるという考え方は全く持っていない。地元の人権者の方々も、ごく一部に



は同意がただけではない方もあるが、圧倒的多数の人はやりたいということで、やっここで固まってきた。私は現状において、これが財政的にも将来的にも一番いい方法だと考えている。

金井駅南口再開発で予定している市民交流センターは年間2億2千万円の赤字が出ると言われていて、これをやめれば一年分で保育園は建てられるのではないかと。 福祉保健部長 (ア)今の財政状況下でそういう検討をするのはなかなか困難である。 市長 (イ)市民交流センターはできるだけその運営費を節約していく考え方は持っていないが、それが必要なお金だと思ふ。



多目的な上水公園グランド

### 上水公園グランド(市営球場)整備について

高木真人(自由民主)

①私は、早起きスポーツクラブに所属しており、上水公園グランドで野球の試合を楽しんでおります。ここは市内で野球が出来る唯一の施設ですし、1日120人も市民が利用しているかけがいのない運動施設でもあります。しかし、最近のグランド状態はひどく



石が露出しています。そこで、前回整備工事をしたのは何年前ですか。 教育部次長 昭和60年にフェンス工事とあわせ大規模な整備工事をし、グランド面の改修を行いました。 ②現在のグランド面は、最下層の火山砂利が露出している状態で上層の土は20年間の

間に風雨で飛散したのではないですか。 教育部次長 最下層の火山砂利が出現していると同じ認識もっています。 ③今後の改善計画は。 教育部次長 まず今年7月に重点的に混合土の補充をし、内野部分に対応したいと考えています。来年度からは年次計画による改修も念頭に入れ、検討してまいります。 市長 危険性が排除できるようにしたいと思ふ。

### 住民基本台帳の閲覧制限条例で市民を守れ

漢人明子(みどりの風)

①個人情報に悪用されるケースが増えている。住民基本台帳の閲覧によって、母子家庭を探して暴行に入る犯行も発生。小金井市でも若者を狙って高額商品を売りつける悪質業者が複数閲覧している。国の法改正の検討も始まったが、先行して閲覧制限



する自治体が急増、三多摩地域でも制限条例化の動きもある。(ア)商業閲覧や特定の個人の照会・探索の制限、閲覧手数料の時間制併用、閲覧内容の事前審査をしないか。(イ)条例化による閲覧制限をするのか。 市長 (ア)市民に迷惑がかからないように先進市等を参考にあらゆる方法に取り組む。

(イ)そう考えてもらってよい。 ②秋に5年に一度の国勢調査が行われる。(ア)横浜市ではプライバシー保護のために「全世帯封入提出方式」で行う。小金井市でも採用しないか。(イ)調査員の多くは未経験者。守秘義務など十分な研修を。 行政課長 (ア)今回は調査票を封入できる封筒が全世帯に配られる。封入提出されると職員の仕事が膨大になるので積極的に呼びかけない。(イ)個人情報保護の徹底について十分説明する。



住民基本台帳の閲覧風景

### 貫井北町公務員住宅の仙川を緑地公園に

五十嵐京子(改革連合)

①公務員住宅はすでに取壊しが行われている。(ア)建て替えのスケジュールは。(イ)桜を生かしながら水辺を復活し、市民が動物や植物に親しめる緑化公園にするよう関東財務局と交渉しないか。 都市建設部長 (ア)この地域は地区計画により建て替えを



行う予定であり、今年秋には都市計画審議会に諮問する予定である。平成18年度に予算措置を要望している。 環境部長 (イ)東京都でも公務員住宅の仙川沿岸について、建て替えに合わせて親水公園にする考えを持っている。なので、要望していきたい。 ②昨年、中央線の高架下利

用に市民の声をという要望をしたが、高架下利用の条件と、その後の経過は。 都市建設部長 平成16年6月に、東京都、JR東日本、沿線6市で構成する検討会が立ち上がり、2回開催された。高架下利用の条件としては、幅が11mで柱が15mピッチとなる。桁下は3.2m以上とれること。駅舎周辺はJRの使用になる。公租公課部分は4千2百平米強で、それ以上は賃貸料が発生するが、8月頃に提示される予定である。

### ごみ減量にむけた、更なる取組の推進を

小山美香(みどりの風)

8月から、燃やすごみと燃やさないごみが有料化になる。これをきっかけに、ごみにしない施策の更なる取組を進めていくべき。(ア)小・中学校と保育園の給食残渣を堆肥にしているが、生ごみを資源として市内循環を広げるための考えや計画を持っているか。(イ)



枝木の資源化の実施時期が平成17年度になっているが、計画は。(ウ)剪定枝は資源物として回収し、都立公園の中に場所を借りて堆肥化。管理に市民の協力を仰がないか。(エ)廃棄物減量等推進員の任期は2年。交代後も専門家として活動ができるような研修内容にし、ごみコーディネーターと

### 二大まちづくり事業は同時進行なり得るか

中根三枝(自由民主)

この選挙は小金井100年のまちづくりを進める議員を選ぼうということ、市長派議員が増えた。武蔵小金井駅南口再開発事業と東小金井駅北口区画整理事業とは事業主体が違っても同時に始まるか。 (イ)職員体制はどうか。



市長 まちづくりはタイミングを逸すると進まなくなってしまう。何としても中央線連続立体交差事業にあわせて進めていかなければならない。 企画財政部長 (ア)結論から言うと、同時進行は可能だ。額は膨大だが中央線連続立体交差事業にあわせ、国、東京都の補助金を最大限に確保で



公務員住宅内を流れる仙川

しての養成をしないか。 ①ごみ対策課長 (ア)肥料化・堆肥化をどのように進めていくかが今後の課題。今、まだ、途中段階。 環境部長 (イ)有料化の次のステップとしてごみの減量を挙げている。枝木の資源化についてもその後、進めていきたい。(ウ)場所が確保できるか等、現時点で相談、協議の場を考えてみたい。(エ)推進員の機能強化が求められている。体制・役割等、幹事会の協議の場で検討していきたい。 きる利点がある。一般財源を極力抑えて福祉、教育等に対する影響を極力抑えながら、まちづくり事業が執行できる。平成18年度から22年度までの5か年が、第3次基本構想に基づく後期の基本計画の期間に当たる。三位一体改革の動向等ながら今後5か年の財政フレームを策定し示す。 街づくり担当部長 (イ)今年区画整理課は一名増、今後事業の進捗をみながら柔軟に。 その他、公の施設の指定管理者制度について質問。